

令和8年9月14日
北海道開発局

同時発表：小樽市

「ザ・シンポジウムみなとin小樽」を開催します！！

～港の文化財・空間を活用したみなとの賑わい創出～

北海道開発局では、令和8年1月に「小樽港防波堤施設」が国の重要文化財に指定されたことや、4月に港湾緑地を活用した「おたるポートスクエア」がオープンしたことなどを踏まえ、小樽港における将来的な「みなとの賑わい創出」の更なる方策を議論するため、関係団体との共催により下記のとおりシンポジウムを開催します。

記

- 開催日時 令和8年10月13日（火） 14:00～17:00
- 開催場所 小樽市民センター（小樽市色内2丁目13番5号）
- 開催内容 ○講演：「小樽港防波堤施設」の重要文化財指定について
文化庁建造物課 主任文化財調査官 北河 大次郎 氏

○パネルディスカッション：重要文化財の魅力と「みなとの賑わい創出」
- 申込方法 以下のURLまたはQRコードから、10月2日（金）17時までに
事前にお申し込みください。 【申込QRコード】



申込URL：<https://symposium-minato.jp/>
- その他 会場では、みなとパネル展「北海道のみなとの紹介」を同時開催します。
本シンポジウムは、土木学会継続教育（CPD）の認定プログラムです。

※「ザ・シンポジウムみなと」

地域の発展の核となる港湾について、様々な立場から将来の方向に関する意見を頂くとともに、道民の方々に港湾の重要性や必要性を広くPRすることを目的として、毎年道内主要港湾所在地において開催しています。（今回で34回目）

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

港湾空港部 港湾計画課 港湾企画官 大山 裕司（内線 5612）

港湾空港部 港湾計画課 上席専門官 横山 慎司（内線 5615）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



ザ・シンポジウム

みなと小樽

港の文化財・空間を活用したみなとの賑わい創出

英国式機械
「積置機タイタン」



大型クルーズ
客船の寄港



大型クルーズ客船と
観光船ターミナル



小樽運河
ナイトクルーズ



重要文化財
「旧三井銀行
小樽支店」

令和8年

10/13 火

14:00-17:00

会場：小樽市民センター

小樽市内色2丁目13番5号

アクセス (<https://www.otarushiminkaikan.jp/center/#access>)

参加料：無料(当日参加可)



〔講演〕
「小樽港防波堤施設」の
重要文化財指定について



文化庁建造物課
主任文化財調査官
北河 大次郎 氏

〔パネルディスカッション〕
重要文化財の魅力と「みなとの賑わい創出」



パネリスト

小樽市長
迫 俊哉 氏



パネリスト

(株)クリエイティブオフィスセキエ
代表取締役・プロデューサー
伊藤 亜由美 氏



パネリスト

大阪大学大学院
国際公共政策研究科
教授
赤井 伸郎 氏



パネリスト

(株)小樽観光振興公社
代表取締役
西條 文雪 氏



パネリスト

文化庁建造物課
主任文化財調査官
北河 大次郎 氏



コーディネーター

フリーアナウンサー
渡辺 陽子 氏

「ザ・シンポジウムみなと
実行委員会事務局」

一般社団法人 寒地港湾空港技術研究センター
総務部 TEL 011-747-1688

<https://symposium-minato.jp/>

シンポジウム参加者は、土木学会継続教育
(CPD) プログラムとして認定されます。